

足立区青少年委員会だより



区の花：チューリップ

あだち

学校から発信するまちづくり

—学校・地域・PTA・大学との協創—

竹の塚中学校（茜谷佳世子校長）では、将来“まちづくり”の担い手となる生徒たちが地域のためにと景観整備に取り組みました。「あだちまちづくりトラスト」の助成を受け、日本大学芸術学部の支援、PTA・地域等の協力で西側校舎79mに渡る窓に装飾を施しました。



東武線（竹ノ塚-谷塚間）から見える「ビュー坊」「竹坊」「竹」がちりばめられた校舎



総勢70名が参加しての貼り付け作業



昼食は手づくりの豚汁とおにぎりです



竹中オリジナルキャラクター

「竹坊」

生徒が作成した「竹坊」を大学がデザイン協力。

いろいろな体験を通して、生徒が竹のようにまっすぐ、たくましく育ててほしいという思いも込めて、これからも「竹坊」をいかしたまちづくりを提案していきます。



家庭教育の勧め



青少年委員会副会長

川下 勝利

青少年委員会では、毎年六〜七月に教育懇談会を実施しています。十三のブロックごとにテーマを定め、校長先生、PTA会長等教育に関わる皆さんにご出席いただき、討議・研修を深めています。

私が所属する第四ブロックは「家庭教育」について話し合いました。家庭教育とは、すべての教育の出発点で、家族の触れ合いを通して、基本的な生活習慣や他者に対する思いやり等を身につけていく重要な役割を果たしているものです。

各校からは、開かれた学校づくり協議会・家庭教育部会の実践として、食育活動の取り組み、標語の募集、講演会の実施等様々な事例発表が行われました。学校教育の礎となる家庭教育の大切さを実感する懇談会となりました。

各校の青少年委員は、学校・PTA・開かれた学校づくり協議会等の活動に積極的に関わり、児童・生徒の健全育成に協力させていただきます。

足立入谷小学校「朝ごはん」

第十三ブロック 清野 美貴

「三年生二十七名の子供たちと先生と一緒に朝ごはんを食べました」
六月六日午前七時三十分足立入谷小学校を取材しました。

この取り組みは、「早寝・早起き・楽しい朝ごはん」をテーマに吉田校長先生を筆頭に、区政策経営部総合事業調整担当、入谷住区センターの方々の協力のもと、子供たちに、食育の観点から平成二十八年十二月八日にスタートしました。月二回のペースで学年ごとに行っています。八割の児童が参加しているそうです。

善意の寄付を基にして、一食あたり二百円程度の予算で提供しています。この日のメニューは、白米・小松菜の味噌汁・キャベツと鮭のちや



元気もりもりの朝食



んちゃん焼き・ヨーグルト・お茶。味噌汁も、ちゃんちゃん焼きも、具だくさんです。

吉田校長は「あったかいごはんと味噌汁を食べさせたい」と、強い思いで語っていました。

この日は、文部科学省や東京新聞が見学・取材され、「立派な朝ごはんです」と話していました。私は「我が家の朝食は手抜きで、子供たちに悪いな…」と誤ってしまいました。

子供たちは「おはようございます」と大きな声で挨拶してくれました。教室では八グループに別れて楽しそうにお話をしながら、野菜もしっかり食べていました。短い時間の中で、ごはんをお代わりしている子もいました。

児童数が少ない、足立入谷小学校だからこそ、この朝ごはんプロジェクト

クトが出来ると思いました。先生と児童のコミュニケーション・地域の方々の協力があつて、子供たちを食育という形で守ることができているのではないかと実感しました。

大自然と歴史を感じる宿泊研修

第五ブロック 佐藤 健二

第五ブロックでは、毎年テーマを決めて日帰り研修を実施しています。過去には、世界遺産の富岡製糸場見学や、風評被害で苦慮していた箱根町の視察、平和の尊さと安全保障について考える横須賀への研修等を行ってきました。

今年度は六月二十四日、二十五日に大自然と歴史に身を委ねるべく日光への初の宿泊研修を敢行しました。足立区が昭和三十八年に日光林間学園を創設して以来、毎年区内の小学六年生が参加している日光移動教室は、子供たちの胸にかけがえない思い出を刻み続けてきたことでしょう。

一日目は華厳の滝を見学しました。中禅寺湖の水が約百メートルの岸壁を一気に落下して、爆音の中で水しぶきが弾ける豪快な姿は圧巻でした。そして奥日光の日光湯元温泉を訪れお湯がブクブクと湧き出てい

る源泉を見学しました。

二日目は、湯ノ湖畔をハイキングした後、湯滝の滝壺に下り見上げた景色は迫力満点でした。その後、いよいよ今回の研修のメインである「東照宮」を参拝しました。

江戸時代の装飾技法により、「昭和の修理」以来四十四年ぶりに本来の輝きを取り戻した国宝「陽明門」をぜひ見てみたいという思いから企画したのがこの研修でした。地元ガイドさんに東照宮の施設をくまなくご案内・ご説明いただき、まさに大人の修学旅行という様相でした。足立の子供たちが日光へ出かけ、その大自然と歴史の中で様々な体験を通して友情を育み、思い出を作り成長していく姿が目に見え、旅となりました。日光の旅を通して第五ブロックも子供たちに負けないくらい親睦を深めることができました。



ガイドさんの説明に興味津々

『600人の中学生が環境と命を考える……』

第十一ブロック 酒井 廣

伊興中学校の特別道徳授業「環境汚染と命を考える」を、青少年委員の企画で全く新しい形で実施しました。

スタジオオリマップの協力の下、二つのショートアニメーションをそれぞれ鑑賞したあと、監督、アニメーターをゲストに迎え、加藤校長、生徒会三名（MC青少年委員 酒井）と映画の内容を元にパネルディスカッションを行いました。

一作目の『嫌われ者のラス』では、海がどうやって浄化されているのかを理解し、普段の生活ゴミの捨て方一つで海を守る事や汚してしまふ事を知り、今日から出来ることなどを皆で話し合いました。

二作目の『OROKA』では犬の殺処分をしなればならない現実を理解しました。ペットを飼っている生徒も多く、普段は目を外らしたくなる現実をアニ



特別ゲスト
原作・監督：YORIYASU氏(右)
イラストレーター：エイイチ氏(左)

メであることで初めて直視したと思われまふ。

衝撃的なエンディングに、涙する生徒も多く心に響いた様子を感じました。

ディスカッション途中、加藤校長が生徒たちの席まで降りて行きインタビューをした時には照れる生徒たちもいましたが、笑いも交えながら楽しい授業となりました。

午後の二時間授業で休憩も無い中、全生徒が食い入るように鑑賞している姿は、教職員からも驚きの声が上がっていました。

製作者本人から作品へ込めた想いやキャラクターをどのようにイメージして作ったのかな等を直接聞けるとても貴重な経験も大きかったと思います。主題曲もアニメにしっかりとマッチしており、子供たちにも響いた様です。

終了後のアンケートの自由記入欄には全生徒が真剣に想

いを書いてくれました。「人間はとっても自分勝手だと思った」や「とても考えさせられた」「自分のペットをもっと可愛がりたい」など、また気に入ったのかキャラクターの絵を描いてくれた生徒もいて、内容は千葉副校長も絶賛するほどの出来でした。

どちらの話も大きなテーマではありませんが、一つ一つ自分たちでも出来ること

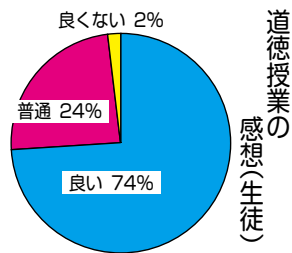
がある事を強く感じて、気付いてくれたと思います。

この二時間が思春期の子供たちにとって、貴重な授業になった事は間違いありません。

※他の学校でも実施を希望される場合は、青少年課までお問い合わせ下さい。



初めての経験で新鮮な様子だったパネルディスカッション



『嫌われ者のラス』(2012年/18分)
テーマは海の問題。海の女神様より命を授かったゴミでできた「ラス」。動くだけで嫌われるラスは、みんなの嫌われ者。ただラスはこの海の小さな希望でもありました。



主題曲「Stand by you」 歌：宮崎奈穂子

2012年 山形国際ムービーフェスティバル 選考委員特別小受賞作品
2013年 ゆうばり国際ファンタスティック映画祭 優秀アニメ賞(最高賞) 受賞

『OROKA』(2010年/10分)

テーマはペットの殺処分問題。人間を「仏」に、動物を「人間」に置き換えた衝撃作。劇中に動物をまつたく見せない表現方法が高い評価を得る。小学校の道徳の授業、ペットショップでの上映等、劇場以外の上映オファーも多い作品。



主題曲「犬の十戒ママ愛しています」
歌：伊吹 唯 女性デュオ「Claimh
Solaissクラウンラス」のメンバー
2011年 山形国際ムービーフェスティバル アニメCG部門最優秀賞作品
2011年 ロサンゼルスジャパンフィルムフェスティバル 特別招待作品

研修部の活動

研修副部長 古川 美奈子

研修部では、一任期に多種多様な研修を企画し、開催しております。「新任研修」「全体研修」「日帰り研修」「フォローアップ研修」「宿泊研修」と青少年委員活動に役立てていただける内容を提供できるよう奮闘しております。

先日の「フォローアップ研修」では、グループディスカッションをメインとした

- ①一年を振り返って
 - ②個人活動での立ち位置
 - ③今後の取組・目標について
- 討議しました。ブロック以外の活動の話ができ、とてもよい研修になったと思います。

今年度の宿泊研修は、前回の福島の研修を踏まえ、震災後の子供たちを取り巻く環境や日常に触れて来たいと思います。



新任委員からいろいろな質問ができました



事業部の活動

事業部長 館山 晴美

事業部は年中行事・記念日を大切にす取り組みとして、区役所アトリウムに年中行事の飾り付け、ポスターを作成し区立子ども園・小中学校へ配付する活動を行っております。

また、青少年健全育成団体親睦ソフトボール大会の企画運営、あだち区民まつりの参加準備、新春教育懇談会のアトラクションも担当しております。

6月11日開催の健全育成ソフトボール大会では、優勝は少年団体連合協議会でした。青少年委員会は初の準優勝と大健闘いたしました。各関係団体皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後の活動につきましても、事業部員一同心合わせて一生懸命取り組んでまいります。



優勝目指す
青少年委員チーム



中P連より
優勝カップ返還



新任委員紹介

花畑小学校担当
第九ブロック
森 由美



今号で足立入谷小学校の取り組みを紹介しました。とても興味深いものがありました。早寝・早起きを基本とする規則正しい生活リズムが健全な成長を支えるものです。人々の生活の夜型への変化に伴い、子供たちもその影響を受けて朝食も欠食して登校するというのは、私たち親の責任であることは言うまでもありません。

夜更かしする子供ほど携帯電話やインターネット、ゲームに依存する傾向が高いことは、よく知られています。学習意欲の低下の原因の一つとも考えられています。

また夕食を家族がバラバラの時間にとらざるを得ない家庭も多い筈です。朝食の大切さを再認識して、家族みんなで朝ごはんを一緒にとり、笑顔で一日をスタートさせたいものです。

編集後記
広報部長 佐藤 健二